

受講無料

2025年度(後期) 研修会のお知らせ

独立行政法人 労働者健康安全機構
宮城産業保健総合支援センター
〒980-6015 仙台市青葉区中央4-6-1
SS30 15階
FAX 022-267-4283 TEL 022-267-4229



申込方法 受付開始 対象

当センターからのオンラインによる。
開催日の前月1日(1日が土・日・祝日の場合は直後の平日)9:00から先着順にて受付
衛生管理者、衛生推進者、安全衛生推進者、保健師・看護師、人事労務担当者等(メンタルヘルス推進担当者を含む)
※産業保健に係る業務を行う方は、どなたでも受講できます。

ご注意

- お申込みは原則として1事業場につき3名様までとさせていただきます。
- 受講料は無料です。営利を目的とした情報収集はご遠慮願います。
- 会場、開始時間等は、研修により異なりますのでご注意ください。
- 会場は変更する場合がありますので、HPで確認してください。
- お申込みをキャンセルする場合は、事前に御連絡ください。
- 研修会場内での撮影・録音は固くお断りします。
- 集合形式研修の一部の講師は遠隔地より講義を行う場合があります。



すでに定員に達している研修もございます。
最新情報はホームページにてご確認ください。

その他

【産業保健研修】

2025年11月6日 現在

研修 番号	開催予定 日時・場所	テーマ	概要	講師	定員	受付 開始日
231	10月7日(火) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	パーソナリティの問題がうかがわれる 労働者への対応法 (121研修と同時開催)	精神疾患で休職した労働者の復職に係る訴訟が生じた ケースを素材とし、健康情報等の取扱い、復職判定基 準、ハラスメント、パーソナリティに問題を抱える労 働者への対応方法などQ&A形式で論じます。	鳥飼総合法律事務所 弁護士 小島 健一	20	9月1日
232	10月8日(水) 14:30~16:00 WEB研修(※)	ハラスメント対策研修① ハラスメントを正しく知ろう	ハラスメントの対策の第1歩は、ハラスメントを正し く理解することです。 ハラスメントとはどういうものか、セクハラ・マタハ ラ・パワハラとの与える影響や労災リスクについて横断 的に解説します。	富樫社会保険労務士事務所所長 産業保健相談員 富樫 敦子	40	9月1日
233	10月10日(金) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	最近の労働安全衛生行政の動きについて (122研修と同時開催)	労働安全衛生法の改正等を含む労働安全衛生行政の状 況、また、最新の労働安全衛生行政の現状と施策を解 説します。	宮城労働局 労働基準部健康安全課 担当官	20	9月1日
234	10月15日(水) 14:30~16:30 WEB研修(※)	押さえておきたい両立支援時の 社会保険制度について	仕事しながら治療を継続するときの悩みは様々です が、長期治療が必要な病気にかかった人の多くが、 『お金』に不安を抱えています。 社会保険制度は人が病気やけが等、様々な困難を皆で 助け合う大変有難い制度ですが、基本的に『申請主 義』のため、知らないためにサービスが受けられない ことも・・・ 今回は、社会保険制度の内容と申請先、活用の場面に ついて事例を用いてわかりやすく説明いたします。	三輪社労士オフィス 産業保健相談員 三輪 公二	40	9月1日
235	10月20日(月) 14:30~16:30 WEB研修(※)	職場における新たな化学物質規制について	化学物質管理の現状や背景、改正の概要や今後の事業 者が実施すべき自律的な管理へ向けた対応方法などに ついて解説します。	阿部産業安全衛生事務所所長 産業保健相談員 阿部 裕一	30	9月1日
236	10月22日(水) 14:30~16:00 WEB研修(※)	ICTを活用した保健指導のポイント	一般健康診断後の保健指導において遠隔面接を活用す る事業者が増えてきていると思います。 遠隔面接に取り組むうえでの工夫や課題、セルフモニ タリングのためのウェアラブル機器やアプリについて も情報交換しませんか。 より良い保健指導方法について検討したいと思いま す。	公立大学法人宮城大学 看護学群地域看護学 教授 産業保健相談員 江角 伸吾	30	9月1日
237	10月27日(月) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	職場における「心理的安全性」について	職場の「心理的安全性」を紹介いたします。 発言しやすい職場環境を作り、仕事のクオリティを高 めることで、組織のパフォーマンスの向上を目指しま す。	東北福祉大学総合福祉学部 福祉心理学科 准教授 産業保健相談員 中村 修	40	9月1日
238	10月29日(水) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	労働時間規制と法 (124研修と同時開催)	過重労働が、脳心臓疾患やメンタルヘルス不調の原因 のひとつと言われて久しい今日において、安全配慮義 務と労働時間規制の関係、労働基準法と労働安全衛生 法の労働時間規制の違いとその意味、法令上要請され る労働時間管理方法等について解説します。	弁護士法人淀屋橋・山上合同 弁護士 渡邊 徹	20	9月1日
239	11月6日(木) 14:30~16:30 WEB研修(※)	衛生委員会活性化・ 産業医活用セミナー	衛生委員会を効果的に開催するためのポイントや、産 業医を積極的に活用するためのポイントについて、わ かりやすく解説します。(昨年度の研修と同じ内容で るので、昨年度受講された方はご注意ください。)	花京院健康管理センター所長 産業保健相談員 清治 邦章	40	10月1日
240	11月11日(火) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	企業内ゲート・キーパーについて	「企業内ゲート・キーパー」は、耳慣れない言葉かもし れませんが、役職を越えて気になる方へ「声を掛け る」事の重要性をお伝えしております。 こうしたスキルを持つ方を育成することで、「相互支 援のある職場環境」を構築する事を目的としておりま す。	日本産業カウンセラー協会 東北支部産業カウンセラー 産業保健相談員 藤岡 奈美子	30	10月1日
241	11月12日(水) 14:30~16:00 WEB研修(※)	ハラスメント対策研修② パワーハラスメント	パワーハラスメントの6つの類型と具体例、対策のポ イントなどについて説明します。	富樫社会保険労務士事務所所長 産業保健相談員 富樫 敦子	40	10月1日
242	11月18日(火) 14:30~16:30 WEB研修(※)	原職復帰について考える	休職からの復帰にあたり「原職復帰」は多くの企業で 重要な原則とされており、厚生労働省の復帰の手引き にも示されています。 しかし、実際には、この原則通りにはなっていないこ ともよくあるのではないのでしょうか。 復帰を支援する産業保健職として、どこまでこの原則 にこだわるべきなのか、そしてそれはなぜなのか。 復帰支援の現場で「原職復帰」に関わる知識と実践 を、参加者同士の意見交換を交えながら考えていきま す。	五十嵐労働衛生コンサルティング 産業保健相談員 五十嵐 侑	40	10月1日

研修 番号	開催予定 日時・場所	テーマ	概 要	講 師	定員	受付 開始日
243	11月20日(木) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	職域の化学物質管理と法 (126研修と同時開催)	職域の化学物質管理に関する法律問題について法令のみならず、判例を踏まえながら解説します。	弁護士法人英知法律事務所 弁護士 淀川 亮	20	10月1日
244	11月28日(金) 14:30~16:30 WEB研修(※)	ストレス及びメンタルヘルスの基礎知識	心理学の観点からストレスやストレスコーピング(ストレスへの対処法)について解説するとともに、メンタルヘルスの基礎的知識についても取り上げます。	山形大学地域教育文化学部 地域教育文化学科 教授 産業保健相談員 佐藤 宏平	40	10月1日
245	12月2日(火) 14:30~16:30 WEB研修(※)	事例から学ぶ! 産業保健スタッフ等が知っておきたい 職場のメンタルヘルス対策の秘訣② ~中小企業編~	講師がこれまで実際に見聞してきた中小零細企業でのメンタルヘルス対策の失敗事例、成功事例を中心に、困難を乗り越えてうまく軌道にのせていくための秘訣をお伝えします。 また、ストレスチェック全事業所義務化に向けた行政の最新動向などもご紹介いたします。	日本産業カウンセラー協会 こころの耳運営事務局局長 石見 忠士	40	11月4日
246	12月4日(木) 14:30~16:30 WEB研修(※)	外国人労働者を雇用した際の留意点	外国人労働者を雇用している施設は増加しています。文化・価値観・健康意識など異なることも多いと思います。 外国人労働者の健康を支える上で、看護職として意識していることを共有し、今後より増加していくであろう外国人労働者へのサポートについて検討していきます。	公立大学法人宮城大学 看護学群地域看護学 教授 産業保健相談員 江角 伸吾	30	11月4日
247	12月5日(金) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	産業医に関する裁判例 (129研修と同時開催)	産業医が訴えられた例、産業医が深く関与した例のうち主要なものを取り上げ、事案と裁判所の判断、得られる実務上の示唆を学びます。	青森中央学院大学 教授 原 俊之	20	11月4日
248	12月11日(木) 14:30~16:30 アエル6階 セミナールーム2	依存症の予防と治療について (131研修と同時開催)	依存症とは何か?予防と治療について、アルコール依存症・ギャンブル障害を中心にわかりやすく解説します。	医療法人東北会 東北会病院 理事長 石川 達	20	11月4日
249	12月18日(木) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	Q&A形式で読むメンタルヘルスに関する現場問題と法 (132研修と同時開催)	メンタルヘルス不調労働者への対応等について解説します。	ニシワキ法律事務所 弁護士 西脇 巧	20	11月4日
250	12月19日(金) 14:30~16:30 WEB研修(※)	メンタルヘルス不調者の職場復帰の進め方	メンタルヘルス不調者の休職から復職にかかる留意点、問題点、復帰後に就労を継続していくために必要とされる各部署・産業医・主治医との連携等について、企業内産業保健職のとるべき対応方法を事例も交えて解説します。	仙南中央病院精神保健指定医・ 精神科専門医 産業保健相談員 鈴木 淳平	40	11月4日
251	12月23日(火) 14:30~16:00 WEB研修(※)	ハラスメント対策研修③ カスタマーハラスメント等	カスタマーハラスメント等の具体例、対策のポイントなどについて説明します。	富樫社会保険労務士事務所所長 産業保健相談員 富樫 敦子	40	11月4日
252	1月13日(火) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	働く人の健康と身体活動 (134研修と同時開催)	労働者の健康と健康保持増進のための身体活動の意義を解説するとともに、健康経営の取り組みや職場において身体活動を推進している事例を紹介し、その実際について解説します。	東北大学大学院医学系研究科 産業医学分野 教授 産業保健相談員 黒澤 一	20	12月1日
253	1月15日(木) 14:30~16:30 アエル6階 セミナールーム2	カウンセリング技法	アンガーマネジメント、オンラインカウンセリングの手法・留意点等について概説した上で演習を行います。	山形大学地域教育文化学部 地域教育文化学科 教授 産業保健相談員 佐藤 宏平	40	12月1日
254	1月20日(火) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	令和8年度安全衛生年間計画の作成方法	新年度に向けて、事業場の年間安全衛生計画を作成し、計画に沿って1年間の安全衛生活動を進めることは、安全衛生を確保するため、とても重要なことです。実態に応じた計画を、どのように作成するかを解説します。	岩淵労働環境改善研究所代表 元仙台労働基準監督署長 岩淵 範好	50	12月1日
255	1月28日(水) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	安全配慮義務・健康配慮義務 (136研修と同時開催)	言葉は有名だが誤解されている2つの義務について、多くの事例を交え、正しい理解を誘います。	近畿大学法学部 教授 三柴 文典	20	12月1日
256	1月30日(金) 14:30~16:30 SS30 8階 第2会議室A	事例からみる メンタルヘルスの課題と対応	抱えている事例のディスカッションと、それに関するメンタルヘルスの諸問題について。	社会人基礎力研究所代表 産業保健相談員 今村 泰章	20	12月1日
257	2月2日(月) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	身体機能から考える 行動災害(転倒・腰痛)の予防対策 (138研修と同時開催)	労働者の作業行動に起因する労働災害(行動災害:転倒・腰痛)が増えています。作業や姿勢、環境に気を付けることで、これらの行動災害は予防できます。生き生きと働ける職場環境づくりとして、行動災害の対策に取り組んでみませんか。 職場でできる簡単な体操などもご紹介いたしますので 動きやすい服装、靴でご参加ください。	東北労災病院 治療労働立支援センター 理学療法士 佐藤 反則	20	1月5日
258	2月10日(火) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	化学物質のリスクアセスメントと 健康診断 (139研修と同時開催)	化学物質のリスクアセスメント結果に基づいて実施する健康診断の考え方と実施内容について解説します。	東北大学大学院医学系研究科 産業医学分野 教授 産業保健相談員 色川 俊也	20	1月5日
259	2月13日(金) 14:30~16:30 SS30 8階 第2会議室A	「健康経営」を実践する職場環境について	とかく話題になっている「健康経営」ですが、身体の健康についての取組は実践できていても、心の健康についての取組がおろそかになっていないでしょうか。この研修では、ストレスチェックの集団分析を活用し、メンタル不調者を出さない、いきいきとした職場環境のつくり方について解説します。	日本産業カウンセラー協会 東北支部産業カウンセラー 産業保健相談員 藤岡 奈美子	40	1月5日

※WEB会議システムは、Zoomを使用します。

受講には、インターネットに接続するパソコン・スマートフォン等、マイク・カメラ、スピーカー又はイヤホン、Wi-Fi環境、メールアドレスが必要になります。(マイク・カメラ・スピーカーは、パソコン等に内蔵されているもので結構です。)

インターネット通信にかかる費用は、受講者負担となります。

受講申込は、当センターHPからオンラインで受付します。当センターHPは「宮城産保」で検索してください。

受講方法等の詳細については、受講申込受付後、受講者あてメールにてお知らせします。

配信した音声・映像の録音・録画は、不可とします。